

令和 7 年度第 3 回喜界町地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時	令和 7 年 12 月 2 日（火）13：30～
場 所	喜界町役場 1 階多目的室
出席者	<p>27 名</p> <p>【委員】</p> <p>隈崎 悦男 （喜界町長）</p> <p>中村 幸雄 （喜界町企画観光課長）</p> <p>平馬 尚樹 （喜界町保健福祉課長）</p> <p>廣 清太 （喜界町教育委員会総務課長）</p> <p>土岐 和貴 （喜界町議会総務文教常任委員長）</p> <p>西尾 勝幸 （株式会社奄美航空喜界バス湾営業所 所長）</p> <p>萩原 勤 （株式会社喜界総合企画 管理課長）</p> <p>實田 江利子（有限会社日の出タクシー 運行管理者）※代理</p> <p>上村 聡 （奄美海運株式会社 執行役員総務部長）※web 参加 代理</p> <p>山崎 望 （一般社団法人奄美自動車連合会 専務理事）</p> <p>三山 八十三（喜界町区長会連絡協議会 会長）</p> <p>積山 泰夫 （喜界町長寿会連合会 会長）</p> <p>桝 登志幸 （九州運輸局鹿児島運輸支局 首席運輸企画専門官）</p> <p>谷口 誠一 （九州運輸局鹿児島運輸支局 首席運輸企画専門官）</p> <p>寺地 良知 （鹿児島県大島支庁喜界事務所長）</p> <p>英 憲仁 （喜界町まちづくり課長）</p> <p>徳永 信夫 （鹿児島県奄美警察署喜界幹部派出所 巡査部長）※代理</p> <p>鈴木 圭祐 （鹿児島県総合政策部交通政策課長）</p> <p>【随行】 竹下 真佳（鹿児島県総合政策部交通政策課 主幹）</p> <p>園田 直樹 （認可地縁団体コミュニティ喜界協議会 代表）</p> <p>都 一成 （医療法人徳洲会喜界徳洲会病院 総務課事務長）</p> <p>宮本 一徹 （喜界島観光物産協会会長）</p> <p>界田 満仁 （社会福祉法人喜界町社会福祉協議会長）</p> <p>徳 成寿 （合同会社孝心 代表社員）</p> <p>【関係者】</p> <p>眞竹 龍太 （株式会社九州経済研究所）</p> <p>新入 智哉 （株式会社九州経済研究所）</p> <p>【事務局】</p> <p>八木 敏文 （喜界町企画観光課 企画調整チーム 補佐）</p>
欠席者	<p>【委員】</p> <p>澄 道夫 （株式会社奄美航空運転者代表）</p>
会次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 町長挨拶</p>

	3. 協議 (1) 公共交通計画の策定状況について (2) 喜界バス事業廃止について (3) 公共ライドシェアのバス事業参入について 4. 閉会
資 料	・会次第 ・出席者名簿 ・資料1 喜界町公共交通計画策定に係る調査結果について ・資料2 喜界バス事業廃止について ・資料3 自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）ハンドブック ・資料4 公共ライドシェアのバス事業参入について ・資料5 公共ライドシェアの申請手続きについて

2. 町長挨拶

本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

関係各位におかれましては、日頃より本町公共交通関連業務におきましてご理解ご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

今年度は、「地域公共交通計画」の策定等が主な議題となっており、後ほど担当及び九州経済研究所より説明があります。

さらに、今回は12月20日に長年本町のバス事業に尽力していただきました奄美航空が諸事情により撤退を発表されました。本日は、奄美航空から経緯について説明があります。そしてその後のサービスについては、担当の方から今後のバス事業について提案がございます。

本協議会での議論が地域の実情に即した持続的な交通サービスを構築する一歩となりますので、限られた時間ではございますが、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせいただきますようお願いしまして、開会のあいさつといたします。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

3. 協議

(1) 公共交通計画の策定状況について

(九州経済研究所) 資料1に沿って説明

(徳オブザーバー) グラフによって「n」の数値が違う

(九州経済研究所) 棒グラフについては、1,098件の総数からその質問に該当がある対象者のみが総数となっている。

(谷口委員)

今年度末までに地域公共交通計画を完成させるという形を目指すことになるため、今後の見通しがあれば教えていただきたい。また、資料 7 ページの 4 の想定される方向性について、導き出した 3 つの方向性がなぜこの 3 つの方向性が導き出されたのか。

ここは、現状診断・分析を踏まえた上で、この方向性、会長にとっての課題を方向性として示しているものだと思うため、当然、6 ページまでのアンケート調査結果や、もちろん現状の運行内容等を含めて、現状と紐付けがきちんに行われるという形が求められると思う。次回の会議で示してほしい。

(九州経済研究所)

提示した資料は、時間的なものや、まだ調査中であり、データも少なめになった。次回には提示したい。

【決議】 承認

(2) 喜界バス事業廃止について

(株式会社 奄美航空)

資料 2 に沿って説明

(山崎委員)

あまりにも突然だった。もっと早めに話し合いができればよかったと思う。譲渡譲受も他の方法があったのではと思う。

【決議】 承認

(3) 公共ライドシェアのバス事業参入について

(事務局) 資料 3～5 に沿って説明

(徳オブザーバー)

国土交通大臣認定講習は私の方で実施することも可能。

(界田オブザーバー)

来年 4 月から新たな組織体に移行させたいとあるが、新たな事業所の要件等はあるか。それともこれから協議か。

(事務局)

これからの協議となる。

(山崎委員)

奄美航空から移る運転手もいるか。

(事務局)

運転手の募集をかけている最中。現体制の7人で運行することを目指している。もちろん、現在運行している運転手が手を挙げてくれることがベストではないかと思う。

【決議】 承認

4. 閉会